

平成22年度 部長重点目標 (水道局次長)

基本目標

- 安全で安定した水道水の供給
- 災害に強い水道施設の構築
- 効率的で経済性に富んだ配水システムの構築



水道局次長兼工務課長
稗田 雅範

重点目標

主要事業

事業名称	施設拡張改良事業		
事業内容	市内に点在する水道施設の老朽化に伴う更新及び改良工事を行います。		
目標	湯山水系朝日送水管布設替予定延長L=3,300m 扇山浄水場沈澱池増設予定容量1,000立方メートル		
効果	基幹水道施設及び管路の増設及び耐震化により、安全で安定した給水を確保し、断水などの二次災害の防止が可能となります。		
全体計画額	千円	担当課	工務課
H22予算額	291,300千円	担当課長	稗田 雅範

事業名称	配水管整備事業		
事業内容	配水管の新設及び布設替工事を行います。		
目標	老朽管の布設替工事及び新規配水管の布設工事による配水システムの整備として、配水管布設及び布設替予定延長L=2,500m		
効果	水圧調整の困難な約300mの高低差がある扇状的な地形であるが、配水管整備により安全で安定した飲料水を供給することが可能となります。		
全体計画額	千円	担当課	工務課
H22予算額	229,957千円	担当課長	稗田 雅範

事業名称	朝見浄水場既存施設更新事業		
事業内容	朝見浄水場の既存施設及び設備などの耐用年数が経過しているため、その更新及び改良工事を行います。		
目標	朝見浄水場中央監視設備・工業計器及びろ過池電動弁改良 朝見浄水場2系配水池改良		
効果	本市の75%のエリアに配水を行っている朝見浄水場の機能強化により、将来における安定給水の確保が可能となります。		
全体計画額	千円	担当課	工務課
H22予算額	278,800千円	担当課長	稗田 雅範